

令和 7 年度

2級実験動物技術者認定試験

各 論
(サル類)

試験時間 : 13 時 00 分～15 時 00 分

解答は答案用紙の該当欄の○を1つ鉛筆で黒く塗りつぶしてください。
○をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

令和 7 年 8 月 3 日

(公社)日本実験動物協会

各論：サル類

それぞれの設問について、該当するものを1つ選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

26. 非ヒト霊長類の分類について正しいのはどれか。
- 1) 曲鼻亜目（いわゆる原猿類）のサル類は原始的でほとんどは夜行性である。
 - 2) 直鼻亜目のサル類はほとんど昼行性でキツネザルが属する。
 - 3) 広鼻猿類にはニホンザルが含まれる。
 - 4) 狭鼻猿類にはコモンマーモセットが含まれる。
27. 狭鼻猿類に分類されるサル類はどれか。
- 1) リスザル
 - 2) スローロリス
 - 3) カニクイザル
 - 4) アイアイ
28. マカク属サル類の特徴について正しいのはどれか。
- 1) 指紋や掌紋は発達していない。
 - 2) 拇指対向性でないため、物をつまむことはできない。
 - 3) 視覚野は発達しているが立体視はできない。
 - 4) 表情や鳴き声でコミュニケーションを取り合う。
29. マカク属サル類の爪の形はどれか。
- 1) 鉤爪
 - 2) 平爪
 - 3) 狼爪
 - 4) 蹴爪
30. カニクイザルの特徴で正しいのはどれか。
- 1) 実験用マカク属のサルでは最も大きい。
 - 2) 尾の長さは20～30 cmである。
 - 3) 捕獲された野生個体が実験に利用されることが多い。
 - 4) 麻疹や風疹などのワクチンの神経毒力試験（国家検定）に使用される。

31. マカク属サル類の1日1頭当たりの給餌量（市販のサル用固型飼料）で正しいのはどれか。
- 1) アカゲザル： 160～210 g
 - 2) カニクイザル：130～180 g
 - 3) ニホンザル： 150～200 g
 - 4) マカク属ではどのサル類でも一律 250～300 g
32. 感染症法の三類に分類されているサル類の人獣共通感染症はどれか。
- 1) アメーバ赤痢
 - 2) 細菌性赤痢
 - 3) B ウイルス病
 - 4) エボラ出血熱
33. アカゲザルの出生時体重として正しいのはどれか。
- 1) 80～100 g
 - 2) 150～270 g
 - 3) 300～370 g
 - 4) 470～500 g
34. マカク属サル類の術後管理で正しいのはどれか。
- 1) 保温や補液は必要ない。
 - 2) 麻酔から完全に覚醒させてからケージに戻す。
 - 3) 動物を側臥位（横臥位）にし、誤嚥を防止する。
 - 4) 動物の観察がしやすいように頭はケージの後面に向ける。
35. マカク属サル類の取り扱いで正しいのはどれか。
- 1) 口腔内や体表の詳細な観察は、原則として無麻酔で行う。
 - 2) 捕獲網を使用する場合は、ケージの扉を少し開け捕獲網を差し込みサルに被せる。
 - 3) 首輪と捕獲棒を用いる方法では、一人で行う。
 - 4) 捕獲する際は、動物から危害を受けないように力づくで押さえ込む。
36. マカク属サル類の観察で正常な状態はどれか。
- 1) 皮膚：たるんでいて、乾燥している。
 - 2) 糞便：柔らかく、褐色～赤褐色である。
 - 3) 口唇：乾燥し、赤紫色である。
 - 4) 行動：よびかけに反応する。

37. 順化について正しいのはどれか。

- 1) 輸送ストレスから回復させることは順化といわない。
- 2) 飼育管理や観察等の際に、声をかけたり、嗜好性の高い餌を手渡す。
- 3) 飼育管理の際に、動物をなでて信頼関係を構築してはいけない。
- 4) 順化は麻酔下で行うのが一般的である。

38. ニホンザルの平均妊娠期間はどのくらいか。

- 1) 155 日
- 2) 165 日
- 3) 175 日
- 4) 185 日

39. コモンマーモセットが実験用霊長類として多用される理由は何か。

- 1) 海外から安定的に輸入できる。
- 2) マカク属サル類の約 5 分の 1 という小型の体格で扱いやすい。
- 3) 国内生産が可能になり、輸入感染症のリスクを回避できる。
- 4) 繁殖効率が良く、1 回の出産で 4 匹以上産む。

40. コモンマーモセットの原産地はどこか。

- 1) ブラジル
- 2) インドネシア
- 3) 中国
- 4) インド

41. コモンマーモセット類の特徴として正しいのはどれか。

- 1) 手指の第 1 指は他の 4 本よりも下方にある。
- 2) 爪はマカク属サル類と同じくすべて平爪である。
- 3) 顔面には被毛が密生している。
- 4) 永久歯の総数は 30 本である。

42. コモンマーモセット属 (*Callithrix*) に種はいくつあるか。

- 1) 4
- 2) 6
- 3) 8
- 4) 10

43. マーモセット類の飼育室の環境条件について正しいのはどれか。
- 1) 繁殖を行わなければ、温度 28℃、湿度 30～40 %が推奨される。
 - 2) 繁殖を行う場合は、温度 30℃、湿度 60～70 %が推奨される。
 - 3) 飼育室の照明は 12 時間の明暗サイクルにする。
 - 4) 特有の体臭があるので換気回数は少なくとも 30 回／時は必要である。
44. マーモセット類の給餌について正しいのはどれか。
- 1) バナナやリンゴは嗜好性が高いので補助食として大量に与えるとよい。
 - 2) 代謝が速いので一度に大量の食べ物を摂取できる。
 - 3) ビタミン C を体内合成できるので、飼料に添加する必要はない。
 - 4) 飼料にはビタミン D が配合されている飼料を用いる。
45. コモンマーモセットの捕獲方法について正しいのはどれか。
- 1) 捕獲方法は個体の性格によって選択する。
 - 2) 麻酔下で捕獲するのが一般的である。
 - 3) 温順な個体ではいきなり前肢をつかんでも大丈夫である。
 - 4) 攻撃的な個体ではまず尾をつかむ。
46. マーモセット類の感染症について正しいのはどれか。
- 1) 麻疹や A 型肝炎などヒトに感染するウイルスには感受性を示さない。
 - 2) 細菌性の感染症として腸トリコモナス症がある。
 - 3) ヒト単純ヘルペスウイルスに感染すると致死性である。
 - 4) 結核、赤痢、サルモネラには感受性を示さない。
47. コモンマーモセットの新生子の頭胴長は通常どのくらいか。
- 1) 20～30 mm
 - 2) 60～70 mm
 - 3) 100～110 mm
 - 4) 140～150 mm
48. コモンマーモセットの育児について正しいのはどれか。
- 1) 育児は必ず両親が協力して行う。
 - 2) 両親が育児を協力し合うのは通常生後 7 日齢頃までである。
 - 3) 育児放棄は初産時には少ない。
 - 4) 母親が授乳しない場合、出産後 3 日以内に新生子は死亡する。
49. コモンマーモセットの妊娠判定について正しいのはどれか。
- 1) 一般的に子宮の触診は麻酔下で行う。
 - 2) 触診法により、受胎後 30～40 日で妊娠診断が可能である。
 - 3) 通常、非妊娠時の子宮の短径はおよそ 10 mm 程度である。
 - 4) 超音波エコーの診断では、着床後 4～5 日で子宮内の胚を確認できる。

50. コモンマーモセットの採血および投与について正しいのはどれか。

- 1) 一部採血は伏在静脈から行う。
- 2) 筋肉内投与は筋肉量が多い上腕二頭筋に行う。
- 3) 皮下投与は主に鼠径部皮下に行う。
- 4) 採血や投与は原則麻酔下で行う。